



受託NoS20-01353

発行日 2020年6月25日

# 検査結果報告書

ユニチカガーメンテック株式会社

リサーチラボ事業本部

大阪府貝塚市津田南町28番55号

TEL 072-437-0055

FAX 072-437-0033

発行責任者 池田 武彦

依頼者 新北九州工業株式会社

件名 上田 様  
捕集効率試験

受託日 2020年6月23日

本部長	品管	主管G
池田	森下	池田朝

## 試験項目及び結果

	①				
	Fildo				
*塵捕集効率					
粒径 %					
・ 0.3 μ m	22.9				
・ 0.5 μ m	22.7				
・ 1.0 μ m	24.2				
・ 2.0 μ m	14.8				
・ 5.0 μ m	41.0				
・ 10.0 μ m	42.2				

## 試料

貼付試料なし

## 試験報告書

依頼者 新北九州工業 株式会社 殿  
品名 Fildo 1点  
試験項目 花粉粒子の捕集（ろ過）効率

2020年 6月29日付けで当所に提出  
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2020年 7月10日

**カケン**

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2丁目5番19号

一般財団法人 **カケンテストセンター**  
大阪事業所 資材ラボ



記

### 1. 試験結果

試験項目		試験結果
花粉粒子の 捕集（ろ過）効率 （%）	1	55.4
	2	47.1
	3	47.1
	平均値	50.1

### 2. 試験方法

試験系を一定の空気流量で吸引した状態で、フィルタ部の上方から整粒装置により整粒された試験粉体（花粉代替粒子）を一定の速度で落下させる。フィルタ部に捕捉された粒子質量とフィルタ部を通過した粒子質量を測定し、下記の式から花粉粒子の捕集（ろ過）効率を算出する。

$$\text{花粉粒子の捕集（ろ過）効率(\%)} = \frac{\left( \begin{array}{c} \text{フィルタ部に捕捉} \\ \text{された粒子質量(mg)} \end{array} \right)}{\left( \begin{array}{c} \text{フィルタ部に捕捉} \\ \text{された粒子質量(mg)} \end{array} \right) + \left( \begin{array}{c} \text{フィルタ部を通過} \\ \text{した粒子質量(mg)} \end{array} \right)} \times 100$$

#### 試験条件

試験粉体（花粉代替粒子）： 石松子（APPIE 標準粉体）  
試験流量： 28.3 L/min  
試験粉体量： 75±5mg  
試験粉体速度： 20±5mg/min  
試験室の温湿度： 20±5℃、50±10%RH

[一般社団法人 日本衛生材料工業連合会 全国マスク工業会 規定試験方法 準用]

### 3. 試料

KAKEN KAKEN KAKEN



KAKEN KAKEN KAKEN

以上

## 試験報告書

依頼者 新北九州工業 株式会社 殿  
品名 Fildo 1点  
試験項目 塵捕集効率

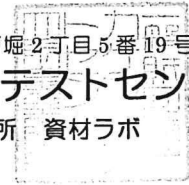
2020年 6月24日付けで当所に提出  
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2020年 7月 1日

**カケン**

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2丁目5番19号

一般財団法人 **カケンテストセンター**  
大阪事業所 資材ラボ



### 記

試験項目		試験結果	試験方法
塵捕集効率 (%)	粒径区分		下記参照* 試料面風速(計算値) : 52.0cm/sec 測定試料面積 : 9.08cm <sup>2</sup> 測定面 (上流側) : 貼付試料の表側 粒子計数器 : Met One A2400B 吸引量 ; 1ft <sup>3</sup> /min(28.3L/min)
	0.3μm以上0.5μm未満	15.0 未満	
	0.5μm以上1μm未満	15.0 未満	
	1μm以上5μm未満	15.0 未満	
	5μm以上10μm未満	27.4	
10μm以上25μm未満	51.7		

#### \*試験方法

1. 試料を透過装置にホースバンドで固定し、クリーンエアーを吸引して塵が0になるのを確認する。
2. 塵発生装置の出口に、試料を取り付けずに透過装置を設置し、試料測定前の塵数を測定する。
3. 透過装置に試料を取り付けて、透過後塵数を測定する。
4. 透過装置から試料を取り外して、試料測定後の塵数を測定する。
5. 下記の式より塵捕集効率を算出する。

試験結果は小数点以下2桁目を四捨五入し有効数字3桁とする。

$$\text{塵捕集効率(\%)} = \{(\text{透過前塵数} - \text{透過後塵数}) / \text{透過前塵数}\} \times 100$$

透過前塵数 : 試料測定前と測定後の、1分間ずつ15回連続の各測定値から、それぞれ最大値と最小値を2つずつカットした、残り11分間の各測定値の平均。

透過後塵数 : 1分間ずつ15回連続測定し、最大値と最小値を2つずつカットした残り11分間の測定値。

試 料

KAKEN KAKEN KAKEN

ung

KAKEN KAKEN KAKEN

以上